

2025(令和7年)度「観察交流会in滝川市江部乙」の記録

北海道ボランティア・レンジャー協議会

会 場	観察交流会in江部乙 丸加高原展望台～自然観察の森ほか／フットパス・コース	
開催日時	2025（令和7）年5月31（土）10:00-15:15	
天 候	晴（開始時風速3.0m/s）開始時20.7℃ 最高23.9℃（アメダス滝川）	
参加状況	会員12人、江別丘陵地のファンクラブ(代表：東元勝巳様)から7人＝総勢19人	
観察記録 主なもの	草 本	イタドリ、イチヤクソウ、ウド、エゾクガイソウ、エゾノサワアザミ、エンレイソウ、オオウバユリ、オオタチツボスミレ、オオハンゴンソウ、オオヤマサギソウ、オクエゾサイシン、オクノカンスゲ、オニシモツケ、カキドオシ、カラフトダイコンソウ、クルマバソウ、コテングクワガタ、コンロンソウ、ザゼンソウ、シシウド、シラネアオイ、ゼンテイカ、タチイヌノフグリ、タニギキョウ、ツクバネソウ、ツボスミレ、ツリフネソウ、ツルリンドウ、チゴユリ、ナノハナ、ナルコユリ、ニシキゴロモ、ニョイスミレ、ノハラムラサキ（青、ピンク）、ヒメイズイ、フデリンソウ、ベニバナイチヤクソウ、ハウチャクソウ、ミゾソバ、ミツバツチグリ、ミミナグサ、ミヤマスミレ、ユキザサ、ヨブスマソウ、ルイヨウボタン、園芸種／セントーレア？
	木 本	アクシバ、ウダイカンバ、エゾノウワミズザクラ、エゾヤマザクラ、エゾユズリハ、オオカメノキ、オオバボダイジュ、キタコブシ、コマユミ、サルナシ、シナノキ、シラカンバ、チシマザクラ、チョウセンゴミシ、ツタウルシ、ツルアジサイ、ハウチワカエデ、ホオノキ、マユミ、ミツバアケビ、ミヤマガマズミ、ミズキ、園芸種／カバレンゲツツジ、
	野 鳥	アカゲラ、カッコウ、シジュウカラ、センダイムシクイ、ツツドリ、＊鳴き声を含む
	昆 虫	アワフキムシ、エゾハルゼミ、エゾマイマイカブリ、クスサン(スカシダワラ)、ジョウカイボン、スズメバチ、ハグロケバエ、ムラサキカメモシ、
	シダ他	ジュウモンジシダ、シシガシラ、コアカミゴケ、
	その他	＊イタドリで笛を作り鳴らしてみた会員も 体験の一コマ
感想など	・天候にも恵まれ、野幌にはない植生や景観を満喫させていただきました。～残雪の遠景、菜の花畑、田植えを終え水が張られた圃場、和牛放牧風景など ・初参加や久々行事参加の嬉しい顔ぶれも揃い、交流を深めることができました。 ・地元在住の会員をはじめ、江部乙丘陵地のファンクラブの皆様がご一緒して下さい、特製リーフレットの準備など、おもてなし&サポートに心から感謝です。～丸加高原展望台、文学の径・自然観察の森、北辰公園（日本画家：岩橋英遠の桜並木）、菜の花畑、八十八か所の森（昼食休憩は、道の駅たきかわ） ・草木類の成長著しく、下準備から20日ほどで様相が大きく変化。いわゆる春植物は、殆ど確認できなかった。ミツバアケビが分布していたことに驚きと感動！	



写真 左：19人全員での記念撮影
中：ベニバナイチヤクソウ
右上：ミツバアケビの結実
右下：エゾマイマイカブリ
（記録作成／事務局）



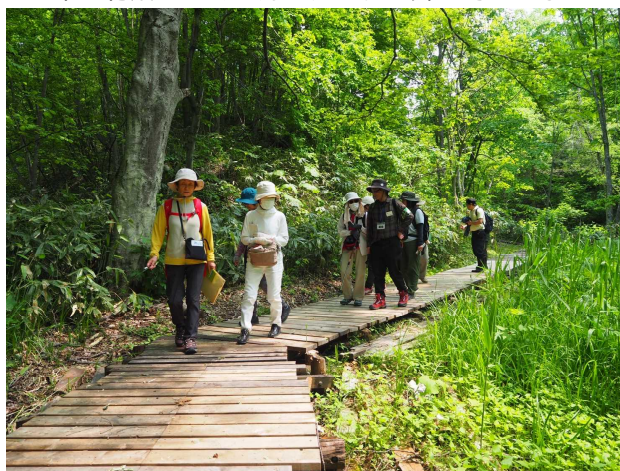
丸加高原展望台からの大パノラマ



菜の花畑・・・たくさんのチョウが舞っていました



オリジナル・リーフレットでコース説明をいただく



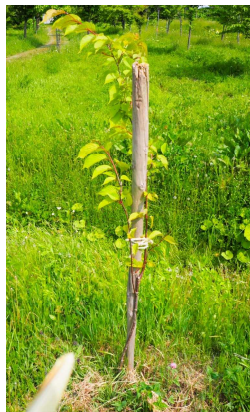
自然観察の森～木道をすすむ



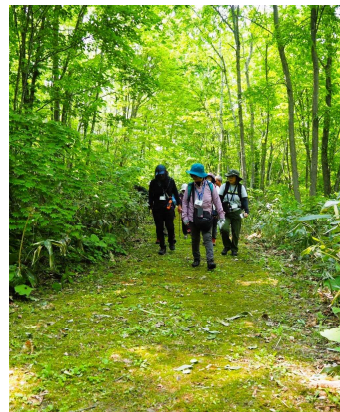
金子会員からレク



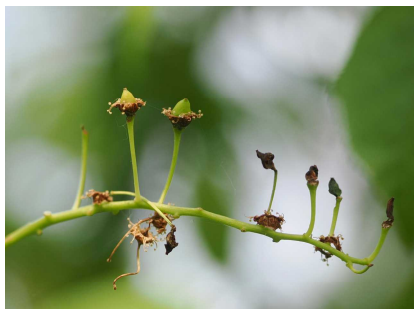
文学の径(こみち)にて



大切に育てられる桜



苔生す散策路をすすむ



エゾノウワミズザクラの果実



ピンクの花を付けたノハラムラサキ



チョウセンゴミシの開花